

「排出量取引の国内統合市場の試行的実施」への参加申請について

当社は、本日、「排出量取引の国内統合市場の試行的実施」への参加申請書を経済産業省へ提出いたしました。

参加申請にあたっては、当社が掲げる「[中国電力環境行動計画](#)」におけるCO₂排出原単位低減目標※(自主目標)を踏まえ、今後5カ年のCO₂排出原単位目標を各年度ともに0.491kg-CO₂/kWh(1990年度実績比の20%低減値)といたしました。

なお、当社は、本試行に参加することで、排出量取引に係るさまざまな課題の抽出・明確化にも寄与してまいりたいと考えています。

当社といたしましては、引き続き、

- ①発電過程でCO₂を排出しない原子力発電所の新規開発と安全性・信頼性の確保を前提とした設備利用率の向上
- ②水力・太陽光・風力等の再生可能エネルギーの利用拡大
- ③石炭ガス化複合発電などの新技術の開発
- ④京都メカニズム・クレジット等の活用 など

多様な施策を展開していくことにより、CO₂削減に向け、最大限努力してまいります。

※中国電力環境行動計画におけるCO₂排出原単位低減目標

「2008～2012年度における使用端CO₂排出原単位を、1990年度実績から平均で20%程度低減」

以上

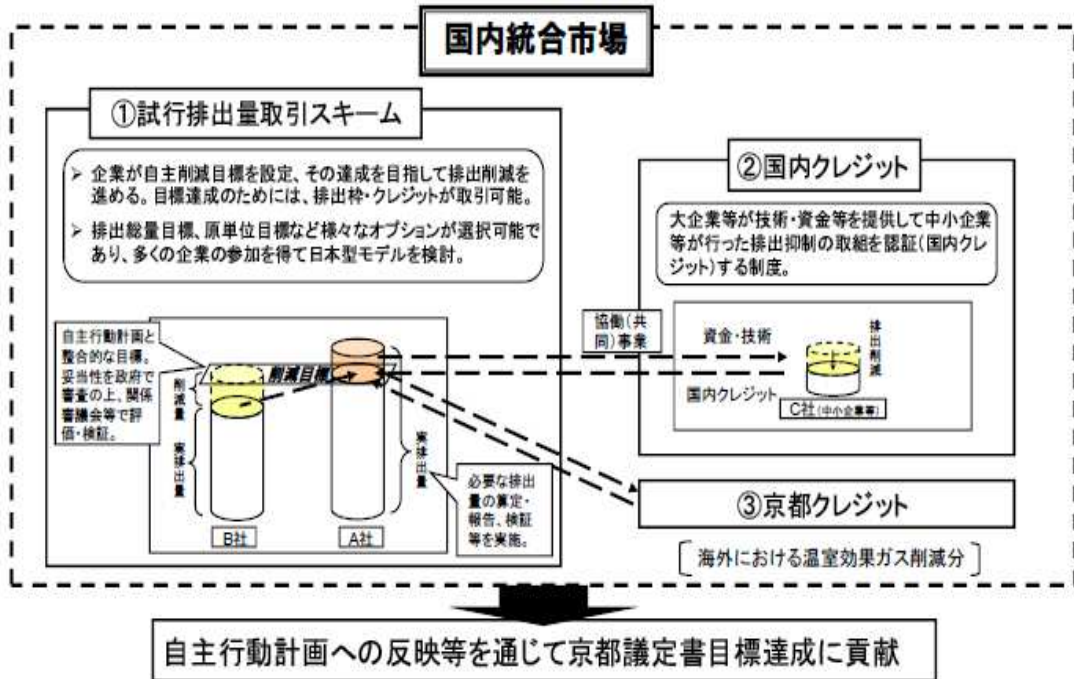
別紙:  [「排出量取引の国内統合市場の試行的実施」の概要](#) [PDF:103KB]

関連リンク

・[中国電力環境行動計画](#)

「排出量取引の国内統合市場の試行的実施」の概要

企業が自ら削減目標を設定し、その目標超過達成分（排出枠）や国内クレジットおよび京都メカニズム・クレジットの取引を活用しつつ、目標達成を行う新たな仕組み。



対象ガス	エネルギー起源CO ₂
対象者	自主的に目標を設定する参加者 (参加単位:事業所, 企業, グループ)
目標年度	2010(平成22)年度を目安とし、2008(平成20)～12(平成24)年度のうち全部又は一部の年度を任意に設定(各年度の目標が必要)
取引クレジット	<ul style="list-style-type: none"> 企業等による目標超過達成分(排出枠) 国内クレジット(大企業等の技術・資金等を提供して中小企業等が行い、クレジットとして認証されたもの) 京都メカニズム・クレジット

以上